

令和7年度 仏向地域ケアプラザPDCAシート_公表用 (事業計画書、事業報告書、事業実績評価)

総括表一		
◆ 事業計画		
<input type="checkbox"/> 地域の現状と今後の方向性 (地域の現状) 若年層の流入があり、地区全体の高齢化率が区平均を下回り、64歳までの世代人口が増加傾向にある。ただ地形は、エリア内で高低差が80m近くあり、公共交通機関も少ない。ケアプラザや商店のある駅前への移動は、特に高齢者層を中心として困難が伴う。 (今後の方向性) 今年度も、自治会館や町内会館等の地域への出張を中心に事業を展開していき、仏向地域ケアプラザへ通えない地域住民へ繋いでいく活動を行う。活動を控えていた団体の活動状況を把握し、地域と連携したイベントを開催など、活動再開に向けた支援をしていく。		
<input type="checkbox"/> 今年度の重点的な取組		
新規	継続	—具体的な取組内容—
■	□	チームオレンジに取り組む。 認知症の本人、家族、地域の方へのアンケートの実施。 認知症の本人と一緒に活動できる場として認知症カフェの立ち上げを行う。
■	□	5職種で検討し、対象に合わせた広報の方法を工夫することでケアプラザの機能や役割について周知する。 近隣の学校等とつながりを持ち、次世代を担う若い人への地域活動の参加や啓発等おこなう。
□	■	地域の子育てサロンと協力をし、絵本の読み聞かせや収穫体験を行う。寄せ植えやリース作り等、季節の自主事業の募集も全ての世代で参加できることを周知していく。
□	■	医師や医療専門職による講話や勉強会・相談会などを行い、顔の見える関係づくりを推進する。 ケアプラザの企画(講座や集い、認サポなど)の広報に協力依頼する。
□	■	地域活動グループリーダー・ボランティア研修会や連絡会を開催し、地域活動グループが今後も活発に活動継続していけるように、介護予防に関する様々な情報を伝えていく
◆ 事業報告・事業実績評価		
<input type="checkbox"/> 振り返り 今年度の重点的取組の振り返りとしては、①チームオレンジについては、認知症の本人、家族、地域の方へのアンケートを実施し、現状の課題や各々のニーズを収集した。キャラバンメイトと協力し、喫茶ぼてとを開設し、認知症の有無に関わらず地域の方も参加された。 ②地域ケアプラザの周知については、多世代交流イベント、LINEの活用、仏向暮らしのナビの配布、クリエイト・ローソンの広報誌を配架するなど広報活動を行った。また地区社協、民児協などの会合に参加し、情報共有を行った。橋中学校の生徒には地区懇談会に出席してもらい、中学生ならではの視点から意見交換を行い、地域の課題について話し合うことができ、ポッチャ大会への参加、福祉教育などを通じて交流が進められた。 ③子育て世代の支援については、ケアプラザ主催で行っていた、絵本の読み聞かせと人形劇の講座を、地域の子育てサロンと共催したことにより、地域と子育て世代との接点や交流の機会が増えた。 寄せ植えやしめ飾りづくり講座では、普段利用されない若い世代や小学生親子の参加もあり、事業に活気が出ていた。 ④医療との連携については、在宅クリニックの医師や訪問薬局などに、医療講座や介護予防講座など依頼し、新たに連携を取ることができた。そこから個別相談に発展したケースもあった。また、フレイル予防のための講座に理学療法士などが協力して下さった。⑤ボランティアの育成支援では、地域活動グループリーダー・ボランティア研修会を5月に開催し、グループで使えるプログラムを紹介した。3月には連絡会を開催し、地域活動グループが今後も活発に活動継続していけるように、お互いの情報交換を行っていく。		
<input type="checkbox"/> 区からのコメント 仏向地域ケアプラザでは、地域の方へのアンケートや移動販売・ワゴンの利用状況をマップに表すなど工夫してニーズを把握・共有し、それを分析して地域に寄り添った取組みの実施までつなげる良い循環がされています。仏向暮らしのナビを始め、情報の受け手のことを考えた伝わりやすい広報や、Fmbukkouのように楽しみながら地域を知る方法も数多く提供しています。 今年度は、「ふれあいワゴン」で買い物だけでなく公園への遠足便や「喫茶ぼてと」への移動を支援する等、複数の要素を掛け合わせた取組みを実施するなど、既存の取組みも更にブラッシュアップされています。また、地域の子育てサロンや小中学校との連携など、子どもから高齢者まで幅広い世代にわたって地域との関係づくりができていたため、引き続き地域に親しまれる地域ケアプラザとして取組みを進めていただくようお願いします。		

令和7年度横浜市仏向地域ケアプラザ事業報告書(施設運営、介護保険事業)

1 施設の適切な運営について

	公正・中立性の確保について	コンプライアンス等への対応について (事故報告、個人情報保護、備品管理簿)
取組計画	居宅介護支援事業所の選択にあたり、区の作成する居宅介護支援事業所空き情報一覧を使用し、利用者やその家族による主体的な選択を支援します。 また、居宅介護支援事業所の契約の際には、今年度の介護保険法の改正に則り、利用事業所の割合を契約時等に提示すると共に、自法人に偏ったサービス提供を行わない旨を伝え、必ず複数の事業所を案内します。	全職員を対象に年1回以上「個人情報保護」に関する研修を実施。個人情報が含まれる書類のやり取りは、手渡しもしくは郵送のみとし、FAXでのやり取りを禁止している。 また事故防止については、法定点検実施を遵守して予防に取り組むと共に、発生時（ヒヤリハット含）には、再発防止策を検討の上、全職員への共有と防止策実行を徹底していきます。
実績	自法人の利益に偏ることなく、介護保険サービスや地域活動団体の情報を伝えました。前者の紹介は、ホームページや事業所一覧表を活用。利用者自らの意思で事業所選択が行えるよう、選択肢を広げるため情報収集に努めました。	・個人情報保護については、4月に全職員に対しての研修を実施。FAX送信時の2名チェック等、複数体制で防止を図りました。また、区からの資料提供もあり、毎月の所長伝達研修も行いました。 ・車輛事故防止では、運転を担う職員を対象に安全運転研修を実施。また、事故発生時は直ちに報告を行うと同時に、再発防止策について検討・共有を行いました。

2 指定介護予防支援事業、居宅介護支援事業

	指定介護予防支援事業 第1号介護予防支援事業	居宅介護支援事業
目標	生活支援コーディネーター及び地域活動交流コーディネーターとの日頃からの情報共有・協力体制が構築できています。	医療や障がい支援部門と連携し、専門職として提供するサービス(=ケアマネジメント)の水準を担保できています。また、実習生の受け入れを積極的に行い、将来的な高齢化に備えた後進の育成も行います。 最後に、一層の地域貢献のため、指定管理部門と連携して情報収集とニーズ把握を進め、新たな地域資源開発に取り組めます。
利用料金	【サービスに係る費用】 指定介護予防支援に要する費用の額の算定に関する基準(厚生労働省告示第百二十九号)及び横浜市介護予防ケアマネジメント実施要綱に基づく金額	【サービスに係る費用】 指定居宅介護支援に要する費用の額の算定に関する基準(厚生省告示第二十号)に基づく金額
	【その他料金】	【その他料金】
職員体制	保健師1名、社会福祉士 2名	主任介護支援専門員2名、介護支援専門員2名
契約者数	直担当: 12名 委託: 186名	介護: 120名 予防: 48名

令和7年度「横浜市仏向地域ケアプラザ」
収支報告書（一般会計）＜地域活動交流＞

(単位：円)

収入の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料	21,416,219	2,036,900	23,453,119	22,681,355	771,764	横浜市より 差引額は横浜市に戻入
内 受領額	21,416,219	2,036,900	23,453,119	23,453,119	0	
内 戻入額				△ 771,764	771,764	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）			0	159,600	△ 159,600	仏向フェスタなど参加者負担分
雑入	30,500	0	30,500	60,102	△ 29,602	
内 印刷代	500		500	650	△ 150	
内 自動販売機手数料	30,000		30,000	44,452	△ 14,452	
内 その他			0	15,000	△ 15,000	協賛金
収入合計	21,446,719	2,036,900	23,483,619	22,901,057	582,562	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	13,312,650	435,900	13,748,550	12,247,801	1,500,749	法人本部経費は含まれていません。
内 本俸	11,726,980	435,900	12,162,880	10,701,061	1,461,819	
内 社会保険料	1,324,342		1,324,342	1,217,216	107,126	
内 手当計			0	0	0	
内 健康診断費	91,591		91,591	107,194	△ 15,603	
内 勤労者福祉共済掛金			0	0	0	
内 退職給付引当金繰入額	118,350		118,350	146,280	△ 27,930	
内 その他	51,387		51,387	76,050	△ 24,663	
事務費	1,842,175	237,000	2,079,175	2,766,072	△ 686,897	法人本部経費は含まれていません。
内 旅費	12,000		12,000	19,712	△ 7,712	駐車場・電車代
内 消耗品費	300,000		300,000	268,462	31,538	文房具・コピー用紙代
内 会議随時費			0	0	0	
内 印刷製本費	450,000		450,000	294,023	155,977	コピー代・封筒印刷・広報誌印刷代
内 通信費	200,000		200,000	322,827	△ 122,827	電話料金・郵便料金
内 使用料及び賃借料	10,560	0	10,560	10,560	0	
内 内 自販機目的外使用料（横浜市への支出）	10,560		10,560	10,560	0	
内 内 其他			0	0	0	
内 備品購入費			0	0	0	
内 図書購入費			0	0	0	
内 施設賠償責任保険			0	0	0	
内 職員等研修費	10,000		10,000	1,868	8,132	
内 振込手数料	3,000		3,000	2,939	61	
内 リース料			0	0	0	
内 手数料	600,000		600,000	616,982	△ 16,982	ルート回収手数料等
内 地域協力費	50,000		50,000	18,000	32,000	夏祭り祝い金
内 公租公課	0	0	0	0	0	
内 事業所税			0	0	0	
内 消費税			0	0	0	
内 印紙税			0	0	0	
内 その他			0	0	0	
内 その他	206,615	237,000	443,615	1,210,699	△ 767,084	車両費・広報費・諸会費など
事業費	530,397	0	530,397	407,245	123,152	法人本部経費は含まれていません。
内 自主事業費（指定管理料充当の自主事業）	530,397		530,397	407,245	123,152	わんあつふ教室講師謝金など
内 その他			0	0	0	
管理費	5,256,997	0	5,256,997	3,212,874	2,044,123	法人本部経費は含まれていません。
内 光熱水費	2,500,000		2,500,000	1,976,994	523,006	
内 清掃費	200,000		200,000	193,848	6,152	
内 機械警備費	110,000		110,000	101,479	8,521	
内 設備保全費	350,000	0	350,000	343,045	6,955	
内 内 空調衛生設備保守			0	0	0	
内 内 消防設備保守	40,000		40,000	40,445	△ 445	
内 内 電気設備保守	250,000		250,000	246,712	3,288	
内 内 害虫駆除清掃保守	30,000		30,000	26,473	3,527	
内 内 駐車場設備保全費			0	0	0	
内 内 その他保全費	30,000		30,000	29,415	585	
内 共益費			0	0	0	
内 その他	2,096,997		2,096,997	597,508	1,499,489	
修繕費	474,000	0	474,000	377,236	96,764	予算：指定額
太陽光パネル保守点検			0	0	0	
太陽光パネル修繕（追加）			0	0	0	
その他	0	1,364,000	1,364,000	1,364,000	0	
内 LED化改修		1,364,000	1,364,000	1,364,000	0	
支出合計	21,416,219	2,036,900	23,453,119	20,375,228	3,077,891	
差引	30,500	0	30,500	2,525,829	△ 2,495,329	

自主事業費 収入	0	0	0	159,600	△ 159,600	仏向フェスタなど参加者負担分
自主事業費 支出	530,397	0	530,397	407,245	123,152	わんあつふ教室講師謝金など
自主事業 収支	△ 530,397	0	△ 530,397	△ 247,645	△ 282,752	

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	30,000	0	30,000	44,452	△ 14,452	目的外使用許可(自販機)による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	10,560	0	10,560	10,560	0	目的外使用許可(自販機)による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	19,440	0	19,440	33,892	△ 14,452	

※各大項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合もあります。

令和7年度「横浜市仏向地域ケアプラザ」
収支報告書（一般会計）＜包括等＞

(単位:円)

収入の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料【包括】	26,368,509	626,100	26,994,609	23,385,888	3,608,721	横浜市より 差引額は横浜市に戻入
内 受領額	26,368,509	626,100	26,994,609	26,994,609	0	
戻入額				△ 3,608,721	3,608,721	
指定管理料【介護予防】	154,000		154,000	15,400	138,600	横浜市より
指定管理料【チームオレンジ】	200,000		200,000	200,000	0	横浜市より
指定管理料【生活支援】	6,165,265	144,000	6,309,265	6,309,265	0	横浜市より
内 受領額	6,165,265	144,000	6,309,265	6,309,265	0	
戻入額				0	0	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【包括】			0	99,000	△ 99,000	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【介護予防】			0	0	0	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【生活支援】			0	14,800	△ 14,800	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【チームオレンジ】			0	11,400	△ 11,400	
雑入	0	0	0	0	0	
内 印刷代			0	0	0	
自動販売機手数料			0	0	0	
その他			0	0	0	
収入合計	32,887,774	770,100	33,657,874	30,035,753	3,622,121	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	27,815,476	587,100	28,402,576	21,585,822	6,816,754	法人本部経費は含まれていません。
内 本俸	23,315,210	587,100	23,902,310	18,280,419	5,621,891	
社会保険料	3,767,606		3,767,606	2,893,011	874,595	
手当計			0	0	0	
健康診断費	73,711		73,711	48,942	24,769	
勤労者福祉共済掛金			0	0	0	
退職給付引当金繰入額	460,068		460,068	238,500	221,568	
その他	198,881		198,881	124,950	73,931	
事務費	2,171,294	183,000	2,354,294	2,465,347	△ 111,053	法人本部経費は含まれていません。
内 旅費	70,000		70,000	60,367	9,633	駐車場・電車代
消耗品費	150,000		150,000	121,907	28,093	文房具・コピー用紙代
会議随費			0	0	0	
印刷製本費	350,000		350,000	178,754	171,246	コピー代・封筒印刷・広報誌印刷代
通信費	400,000		400,000	351,500	48,500	電話料金・郵便料金
使用料及び賃借料	10,560	0	10,560	0	10,560	
内 自販機目的外使用料（横浜市への支出）	10,560		10,560	0	10,560	
戻 入			0	0	0	
備品購入費			0	0	0	
図書購入費			0	0	0	
施設賠償責任保険			0	0	0	
職員等研修費	30,000		30,000	37,096	△ 7,096	
振込手数料	2,000		2,000	464	1,536	
リース料			0	0	0	
手数料			0	3,900	△ 3,900	
地域協力費	1,000		1,000	0	1,000	
公租公課	0	0	0	0	0	
事業所税			0	0	0	
内 消費税			0	0	0	
戻 入			0	0	0	
印紙税			0	0	0	
その他			0	0	0	
その他	1,157,734	183,000	1,340,734	1,711,359	△ 370,625	車両費・広報費・諸会費など
事業費	1,338,004	0	1,338,004	794,312	543,692	法人本部経費は含まれていません。
内 協力医	630,000		630,000	63,000	567,000	予算:指定額
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【包括】	138,487		138,487	314,347	△ 175,860	リズム体操行使謝金など
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【介護予防】	154,000		154,000	154,000	0	健康講座講師謝金など
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【チームオレンジ】	200,000		200,000	183,305	16,695	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【生活支援】	215,517		215,517	79,660	135,857	仏向フェスタなど
その他			0	0	0	
管理費	1,437,000	0	1,437,000	854,046	582,954	法人本部経費は含まれていません。
内 光熱水費	550,000		550,000	525,529	24,471	
清掃費	55,000		55,000	51,526	3,474	
機械警備費	30,000		30,000	26,975	3,025	
設備保全費	105,000	0	105,000	91,185	13,815	
内 空調衛生設備保守			0	0	0	
消防設備保守	15,000		15,000	10,751	4,249	
電気設備保守	70,000		70,000	65,579	4,421	
害虫駆除清掃保守	10,000		10,000	7,037	2,963	
駐車場設備保全費			0	0	0	
その他保全費	10,000		10,000	7,818	2,182	
共益費			0	0	0	
その他	697,000		697,000	158,831	538,169	
修繕費	126,000	0	126,000	100,274	25,726	予算:指定額
その他	0	0	0	0	0	法人本部経費は含まれていません。
支出合計	32,887,774	770,100	33,657,874	25,799,801	7,858,073	
差引	0	0	0	4,235,952	△ 4,235,952	

自主事業費 収入	0	0	0	125,200	△ 125,200
自主事業費 支出	708,004	0	708,004	731,312	△ 23,308
自主事業 収支	△ 708,004	0	△ 708,004	△ 606,112	△ 101,892

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	10,560	0	10,560	0	10,560	目的外使用許可(自販機)による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	△ 10,560	0	△ 10,560	0	△ 10,560	

※各項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合もあります。

令和7年度 地域ケアプラザ収支報告書<介護保険事業分>

施設名: 横浜市仏向地域ケアプラザ

令和7年4月1日～ 令和8年3月31日

(単位:千円)

	科目	認知症対応型通所介護			介護予防支援			居宅介護支援			通所介護			第1号通所介護		
		予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引
収入	介護保険収入	32,261	29,413	2,848	11,997	12,974	-977	22,873	28,009	-5,136						
	その他	0	0	0	0	308	-308	166	152	14						
	事業・負担金収入			0			0			0						
	借入利息補助金収入			0			0			0						
	利用者外給食収入			0		238	-238	166	152	14						
	雑収入			0		43	-43			0						
	受入研修費収入			0		27	-27			0						
	その他			0			0			0						
	収入合計(A)	32,261	29,413	2,848	11,997	13,282	-1,285	23,039	28,161	-5,122						
	支出	人件費	20,081	15,497	4,584			0	18,223	18,714	-491					
事務費		4,076	3,972	104			0	881	920	-39						
事業費		1,621	1,431	190			0	82	69	13						
管理費		1,704	1,618	86			0	608	1,025	-417						
その他		0	470	-470	7,984	10,689	7,984	0	232	-232						
利用者負担軽減額				0			0			0						
消費税				0			0			0						
介護予防プラン委託料				0	7,984		7,984			0						
支払利息支出				0			0			0						
利用者外給食費支出				0			0			0						
その他			470	-470			0		232	-232						
支出合計(B)	27,482	22,988	4,494	7,984	10,689	7,984	19,794	20,960	-1,166							
収支 (A) - (B)	4,779	6,425	-1,646	4,013	2,593	-9,269	3,245	7,201	-3,958	0	0	0	0	0	0	

※ 介護予防プランを他事業者へ委託する場合の取扱は、介護報酬を一旦全額収入に計上した後、他事業者へ委託料として支払う分を支出に計上してください。

※ 上記以外の事業を実施している場合は、事業ごとに列を追加して記載してください。

令和7年度 自主事業報告書

■ 事業 1：地域活動交流事業 2：地域包括支援センター運営事業 3：生活支援体制整備事業 4：共催（1と2） 5：共催（1と3） 6：共催（2と3） 7：共催（1と2と3）		■ 事業の性質 1：優先的に取り組みが求められる事業 2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業		■ 主な対象者、従たる対象者 1：高齢者 2：障害児・者 3：養育者及び乳幼児 4：子ども・青少年 5：地域 6：事業者 7：その他		
---	--	---	--	--	--	--

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計			
									実施回数	うちオンライン実施回数	延べ参加人数	うちオンライン参加人数
1	どんぐりリング	平成18年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	子育て中の親子を対象にコミュニケーション作りの支援と、親または子供同士の交流を図ることを目的に開催する。	3:養育者及び乳幼児		・保育ボランティアかかるともキッズを講師に実施。季節の行事や親子で遊べる手遊びや工作を参加者親子と共に楽しむ。 ・年10回。火曜日(月1回) 10:00~11:30	11	0	72	0
2	障がい者施設自主製品販売	平成20年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	障がい者施設の自主製品販売の支援をするともに地域の方々との交流を目的に実施。	5:地域		・子育て支援事業の終了時や地域の方々が多数集まる事業で実施。	11	0	190	0
3	ほっとフレンズ2025夏及びボランティア研修	平成21年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	・障害児に「新たな出会いの場」「生活経験を拡大できる場」「充実したひと時を過ごせる活動の場」を提供する。 ・障害に理解ある地域のボランティアや学生ボランティアの育成を図る。 ・関係諸学校及び団体との協力関係を深め、障害児の支援における地域ネットワークの形成に努める。 ・本事業の周知、報告及び地域のボランティア募集等を通じて、地域の方々の障害福祉に対する理解をより深めていただく機会とする。	2:障害児・者	4, 5	内容:ほっとフレンズ実行委員会での共同開催。区内に在住・在学のハンディのある小学生～高校生の子と保護者を対象にダンスとグラスアート体験を行い余暇の支援を行う。 ボランティア説明会、研修:7月5日 実施日:7月27日	2	0	16	0
4	ほっとフレンズ2025春及びボランティア研修	平成21年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	・障がい児に「新たな出会いの場」「生活経験を拡大できる場」「充実したひと時を過ごせる活動の場」を提供する。 ・障がいに理解ある地域のボランティアや学生ボランティアの育成を図る。 ・関係諸学校及び団体との協力関係を深め、障がい児の支援における地域ネットワークの形成に努める。 ・本事業の周知、報告及び地域のボランティア募集等を通じて、地域の方々の障がい福祉に対する理解をより深めていただく機会とする。	2:障害児・者	4, 5	内容:ほっとフレンズ実行委員会での共同開催。障害者作業所によるワークショップ、保護者向け座談会の実施。 対象:区内在住・在学のハンディのある小学生～高校生の子と保護者 ボランティア説明会・研修:3月14日 ほっとフレンズ2025春:3月29日	2	0	25	0
5	ほどがや区民まつりの参加	平成27年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	区民が多数来場する「区民まつり」に区内全てのケアプラザの担当職員が参加することで、顔の見える関係づくりを図る。そして、ケアプラザが地域住民にとって身近で気軽に相談・活動できる施設であることを理解していただき今後の福祉保健活動へとつなげる。	5:地域		ケアプラザの周知ブースを開催・年1回	1	0	381	0
6	わんあっぷ教室	平成27年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	子育てが大変と感じている親子を対象にミュージックケアを行い五感を刺激することで子供の発達を促す。また子供への関わり方を親に理解してもらうことで、その後の生活においても子育てに対する悩みを軽減することを目的とする。	3:養育者及び乳幼児		・対象:お子さんの成長について話を聞いてほしい、相談したい、同年代のお友達づくりをしたいと思っている保護者とそのお子さん(0歳児～未就園児) ・毎月第3金曜日 10:30~11:30	12	0	172	0
7	ぼ・てとクラブ	平成27年度	7:共催(1と2と3)	1:優先的に取り組み	チームオレンジの活動推進のため、情報交換、話し合いを行う。「認知症の人との活動」の場作りに向け、担い手探しや認知症カフェの運営を行う。	5:地域		1~2回/四半期 4/26,6/7,7/5,9/6	4	0	21	0
8	仏向ふくろう文庫	平成27年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	本の貸し出しコーナーを設けることで、仏向地域ケアプラザを身近な存在に感じていただき、広く仏向地域の方に来館していただくことを目的に実施。情報発信コーナーの隣に設置し、本の貸し借りだけでなく、仏向地域ケアプラザからの情報発信の場としても活用する。	5:地域		場 所:ケアプラザエントランスフリースペース 日 時:開館日 9:00~18:00	115	0	115	0
9	【生涯学習】ペン習字講座	平成27年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	字を書くと言う日常生活に密着した事柄を「生涯学習」とし、参加者同士の交流の場と参加者の健康増進とを目的とする。	5:地域		毎月第3木曜日 15:00~16:30	11	0	56	0
10	絵本読み聞かせとわらべうた	平成28年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	保土ヶ谷図書館に遠く、本に親しむ機会をもちにくい地域性を考え、子育て中の親子を対象に実施。絵本の読み聞かせとわらべうたを通して親子のふれあいと交流の大切さを楽しみながら学ぶ。	3:養育者及び乳幼児		おしゃべりサロンと共催 6月25日(水)開催	1	0	22	0
11	仏向ほっとなまちづくり懇談会	平成29年度	7:共催(1と2と3)	1:優先的に取り組み	仏向地区で活動中の各種委員・団体・施設などの顔の見える関係づくり。地区内の連携強化に向けて、お互いに協力出来る所や共通の困り事などを洗い出し、今後の仏向ほっとなまちづくりの活動に反映させていく。	5:地域		・年1回 ・仏向地区社会福祉協議会、保土ヶ谷区役所、保土ヶ谷区社会福祉協議会と共催	1	0	36	0
12	裁縫ボランティアの会	平成30年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	地域において、交流の場を求めている方やボランティア活動を行いたい方を対象に実施。地域の方々気軽に集まりおしゃべりを楽しみながら雑巾づくりなどの裁縫を行いボランティア活動につなげていく。	1:高齢者		年12回 毎月第3月曜日 10:00~12:00	3	0	4	0
13	出張講座	平成30年度	7:共催(1と2と3)	1:優先的に取り組み	住民の交流、介護予防、介護保険や認知症、権利擁護に関する情報発信を目的に講座を開催する。仏向地域ケアプラザエリアの地理的特性を鑑み、地域に出向き出張講座を行う。	1:高齢者		年12回程度 4/28,5/14,6/2,6/11,6/12,6/14,6/23,8/25,9/13,7/10,7/17,7/12,7/25,8/1,8/15,10/9,10/11,10/16,10/19,11/12,12/10,1/10,2/1,2/14,2/19,2/23,3/9,3/29	29	0	305	0
14	部屋開放	平成18年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	曜日により利用目的が変更する。火曜日は、囲碁将棋を中心とした静かに行える活動とし、わんあっぷ教室終了後は子育て中の親子の居場所をつくることで、子供同士、または親同士の交流を図ることを目的に開催する。	5:地域		出入り自由、プログラム無し気軽に立ち寄れる居場所、交流の場として開放。第3金曜日はケアプラザの自主事業終了後に実施	52	0	81	0
15	仏向HEROS研修会	平成30年度	3:生活支援体制整備事業	1:優先的に取り組み	安全・安心にボランティア活動ができるよう、必要な研修を実施する。	5:地域		年1回 ボランティアメンバーの要望を聞きながら内容を決定・開催。	1	0	8	0

■ 事業			■ 事業の性質			■ 主な対象者、従たる対象者		
1: 地域活動交流事業	2: 地域包括支援センター運営事業		1: 優先的に取り組みが求められる事業	2: 福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業		1: 高齢者	2: 障害児・者	3: 養育者及び乳幼児
3: 生活支援体制整備事業	4: 共催(1と2)	5: 共催(1と3)				4: 子ども・青少年	5: 地域	6: 事業者
6: 共催(2と3)	7: 共催(1と2と3)					7: その他		

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者(複数選択可)	事業内容・実施時期	合計			
									実施回数	うちオンライン実施回数	延べ参加人数	うちオンライン参加人数
16	健康講座	平成30年度	2: 地域包括支援センター運営事業	1: 優先的に取り組み	専門職から健康に関する講話をしていただき、健康活動に活かしてもらう。	1: 高齢者		年3回程度 5/12 坂本町理学療法士による体力測定・健康体操指導 11/8 地域会場にて栄養士による講座 11/27 言語聴覚士による飲み込みの講座	3	0	42	0
17	認知症サポーター養成講座	平成31年度	6: 共催(2と3)	1: 優先的に取り組み	認知症について正しく理解し、認知症の人と家族を温かく見守り、支援する応援者を養成する。	5: 地域		年12回 毎月第3土曜日 13:30~ 5/17,6/21,7/19,8/2,8/16,9/20,10/18,11/15,11/17,12/20,2/7	11	1	87	16
18	クリスマスとお正月の寄せ植え	令和2年度	1: 地域活動交流事業	1: 優先的に取り組み	コロナ禍で3密を避けて交流が可能な地元の花材を使った寄せ植え講座を行い、地域の方々の「様子を知る事、玄関先に飾ることで防犯にもつなげる。	5: 地域		講師: 小川洋子氏 日時: 11月24日(日)実施	1	0	18	0
19	よこはまシニアボランティアポイント登録研修会	令和2年度	5: 共催(1と3)	1: 優先的に取り組み	ケアプラザを中心にボランティア活動をすでに実施している対象者と、これからボランティア活動を考えている対象者に向けたボランティアポイントの登録研修会。	1: 高齢者		年1回	1	0	1	0
20	ふくろうカフェ	令和4年度	2: 地域包括支援センター運営事業	1: 優先的に取り組み	デイサービスと共催。地域の当事者や介護者のレスパイトの場として、介護負担の軽減、日頃の困っていることなど話す。また、介護に関する情報を提供する。	5: 地域		年10回 毎月第4水曜日 14:00~ 4/23,5/28,6/25,9/24,10/22,11/26	10	0	77	0
21	リズムダンスで脳活	令和7年度	2: 地域包括支援センター運営事業	1: 優先的に取り組み	リズムにあわせて、体を動かし筋力アップと脳トレ、コミュニケーションづくりをおこなう。 11月29日は「地域たかの子祭り」で発表会を行う。	5: 地域		毎月1回 会場: 仏向地域ケアプラザ	13	0	134	0
22	消費者被害対策講座	令和4年度	6: 共催(2と3)	1: 優先的に取り組み	地域の高齢者が、様々な悪質商法の被害にあわないように、知識の周知を行う。	1: 高齢者		防犯演劇「ブルーチェイサー」を実施し、自分の力で特殊詐欺から身を守るための啓発を行った。 日時: 11月28日 場所: 多目的ホール	1	0	23	0
23	からだ健康フェスタ	令和4年度	7: 共催(1と2と3)	1: 優先的に取り組み	コロナ禍による体力の低下、コミュニケーション不足、活動低下による人材スキルの低下を改善していくためのきっかけ作りと、ケアプラザの機能を周知することを目的として開催する。仏向地区社会福祉協議会と協力して地域との繋がりを深めていく。	5: 地域		健康に関する様々な測定会を実施し、健康づくりのヒントにする。地区社協と協力し、ふれあいワゴンによる送迎も実施した。 日時: 9月27日(土)実施 場所: 仏向ケアプラザ	1	0	181	0
24	仏向を歩こう! ノルディックウォーキング	令和4年度	7: 共催(1と2と3)	1: 優先的に取り組み	歩き方等を学び、活かすための機会。ノルディックウォーキングを行い、さらに、健康づくりのきっかけを行う。	1: 高齢者		仏向ケアプラザから、地域内の公園まで、ノルディックウォーキングを使用し歩く。また、仏向の良さを改めて知る機会とした。3/19に「春のほかほかウォーキング」として実施した。	1	0	7	0
25	出張ケアプラザ	令和4年度	2: 地域包括支援センター運営事業	1: 優先的に取り組み	地域住民の集いの場所に出向き、ケアプラザの役割について啓発すると共に、地域住民からの相談機会を創出する。	1: 高齢者		年2回程度 移動販売など 7/4 星の丘ビューンティー 3/13 コンフォール仏向にてURコミュニティと共催で相談会と健康測定会を実施した。	2	0	21	0
26	しめ飾り作り講座	平成28年度	1: 地域活動交流事業	1: 優先的に取り組み	地域の方々の要望が高く、年末に、お正月に玄関先に飾るしめ縄を作成し、地域の方々と共に季節の行事を楽しみ親睦を図る。	5: 地域		年1回 12月7日(日)実施	1	0	14	0
27	みんなで人形劇をみよう!	令和4年度	1: 地域活動交流事業	1: 優先的に取り組み	地域の子育て中の親子を対象に、人形劇を開催する。日頃、個人では観ることのできない人形劇を親子で楽しむ。また、地域の人形劇団に活動の場を提供することも目的とする。	3: 養育者及び乳幼児		出演者: 児童文化活動人形劇団 はまなす おしゃべりサロンと共催 日時: 12月17日(水)実施	1	0	38	0
28	仏向フェスタ	平成24年度	7: 共催(1と2と3)	1: 優先的に取り組み	仏向地域福祉保健計画にのっとり、「子どもから高齢者まで自然にあいさつできる町」を目指し、地域住民同士の交流の機会を増やすと共に、地域で活動する団体と住民のつながりを構築していくことを目的として開催する。	5: 地域		あられやビスケット、コーヒード、焼きそばやパンの販売。木彫りの色塗り体験、など実施した。 日時: 2月28日(土)実施 場所: 仏向地域ケアプラザ	1	0	363	0
29	ふれあい交流会	令和元年度	6: 共催(2と3)	2: 発展させるねらい	「仏向ふれあいワゴン」の利用者同士と地域のボランティアとの交流の機会、及び、利用者の意見を聞く機会とする。	1: 高齢者		日時: 令和8年1月29日(木) 場所: 多目的ホール ふれあいワゴンの送迎実施した。	1	0	14	0
30	やさしい夜ヨガ	令和5年度	4: 共催(1と2)	1: 優先的に取り組み	夜間ケアプラザの活用。平日、日中にケアプラザを利用できない方への健康維持を目的として開催。	5: 地域		月1回第4金曜日 18:30~19:30実施	2	0	20	0
31	脳トレ時間	令和5年度	7: 共催(1と2と3)	1: 優先的に取り組み	認知症予防の為に、地域高齢者のコミュニケーションの場として実施	1: 高齢者		毎月1回実施 脳トレの手法を運動やアート、音楽など、様々な視点から取り組みを行った。	9	0	85	0
32	bukkou on stage	令和5年度	5: 共催(1と3)	2: 発展させるねらい	ケアプラザ利用団体や地域の活動者の披露の場として、またボランティア活動の場や参加者の交流の場を提供する目的として開催する。	5: 地域		年1~2回	1	0	183	0
33	地域活動グループリーダー・ボランティア研修会	平成27年度	2: 地域包括支援センター運営事業	1: 優先的に取り組み	各グループの活動支援のために、介護予防の情報を提供する。	1: 高齢者		日時: 5月15日実施 講師: 高垣茂子 内容: 地域活動グループで使える運動とレクリエーション	1	0	22	0
34	終活講座	令和5年度	2: 地域包括支援センター運営事業	1: 優先的に取り組み	自身の人生における今後の選択について能動的に考えるきっかけとする。	1: 高齢者		年3回程度 9/7,12/14,3/8	3	0	55	0

■ 事業 1：地域活動交流事業 2：地域包括支援センター運営事業 3：生活支援体制整備事業 4：共催（1と2） 5：共催（1と3） 6：共催（2と3） 7：共催（1と2と3）			■ 事業の性質 1：優先的に取り組みが求められる事業 2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業		■ 主な対象者、従たる対象者 1：高齢者 2：障害児・者 3：養育者及び乳幼児 4：子ども・青少年 5：地域 6：事業者 7：その他		
---	--	--	---	--	--	--	--

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計			
									実施回数	うちオンライン実施回数	延べ参加人数	うちオンライン参加人数
35	楽しくポッチャレ!	令和5年度	5:共催(1と3)	2:発展させるねらい	ポッチャを通じた交流促進・心身の健康づくり・地域の担い手発掘(不用品廃棄のお手伝い等)を目的とする。	5:地域		各期全3回講座 ・第5期生:5/2,6/6,7/4 10:00~11:30 ・第1期~5期卒業生を対象に声をかけ、交流会を開催。ポッチャに関するボランティア活動(地域への普及やポッチャ大会のお手伝い等)への展開を働きかけた。	3	0	20	0
36	学校向け認知症講座	令和4年度	7:共催(1と2と3)	1:優先的に取り組み	認知症と認知症の方との関わりについて理解し、地域での見守り力を上げるために小・中学生向けに認知症の講座を開催する。	4:子ども・青少年		橘中学校12/16、坂本小学校12/9、仏向小学校12/4	3	0	463	0
37	地域活動グループリーダー・ボランティア連絡会	令和5年度	6:共催(2と3)	1:優先的に取り組み	活動グループの情報交換を行い、他の活動を知ってもらう。	1:高齢者		3/17 地域活動グループリーダー・ボランティアに参加いただき、活動内容の紹介や困りごとなどの情報を共有した。後半は認知症サポーター養成講座を実施した。	1	0	17	0
38	今仏ポッチャ大会	令和5年度	5:共催(1と3)	1:優先的に取り組み	今井地域ケアプラザエリア内で生まれたポッチャサークルと仏向地域ケアプラザ自主事業(ポッチャ)参加者を集め、交流を含めたポッチャ大会を実施する。	5:地域		今年度はポッチャ大会に変わり、R8.3/5に『保土ヶ谷4CPゲームスポーツ交流戦』を実施した。	0	0	0	0
39	ロープワークの基本習得講座	令和6年度	3:生活支援体制整備事業	2:発展させるねらい	地域の新たな担い手を発掘し、人と人・人と活動を結ぶ。座学編・演習編で結びを学びながら、参加者同士の交流促進、心身の介護予防を図る。特に男性の参加を狙う。	5:地域		令和7年 全4回講座 講師:地域の消防団員(1名) 第1回(実習編)6/3(火)10:00~11:30 第2回(実習編)6/17(火)10:00~11:30 第3回(実習編)7/1(火)10:00~11:30 第4回(総集編)7/15(火)10:00~11:30	4	0	25	0
40	仏向ポッチャ大会	令和6年度	7:共催(1と2と3)	2:発展させるねらい	ポッチャを通じた交流・心身の介護予防・新たな出会い・つながりづくり。人材発掘。	5:地域		日時:令和7年8月24日(日)13:30~15:30 場所:仏向ケアプラザ 仏向ふれあいワゴンによる送迎も実施した。	1	0	24	0
41	法律相談	R6年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	成年後見制度などについて専門家への相談の機会を提供することで、地域住民の権利擁護に繋げる	5:地域		毎月第3土曜日10:00~ 3組まで 司法書士による無料法律相談を30分/組 場所:仏向地域ケアプラザ 4/19,5/17,6/21,7/19,9/20,10/18,11/15,12/20,1/17	11	0	28	0
42	ミュージックセラピー(音楽療法)で認知症予防	R6年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	地域住民を対象に、音楽療法士の講師より声を出すことによるオーラルフレイル予防と、回想法を含めた認知症予防	1:高齢者		・仏向町内会館 コーラス 日時:5月5日 10:00~11:00 ・ハンドベルミュージック 日時:9月1日 10:00~11:00 ・星の丘ビューシティ 日時:12月18日 10:30~11:30	3	0	31	0
43	栗の沢健康講座	R6年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	介護予防の基礎知識を知ってもらい、介護予防の取組を行う。運動・栄養・口腔ケア・ミュージックセラピー等。	1:高齢者		年1回程度 仏向町栗の沢自治会館にて11月~12月に実施 11/11運動、11/18栄養、12/2口腔ケア、12/9音楽療法	4	0	31	0
44	eスポーツ(デジタルゲーム)を体験しよう(eスポーツで脳トレ)	R6年度	7:共催(1と2と3)	1:優先的に取り組み	デジタルスポーツを体験し、指先や脳の活性化を図る。閉じこもり予防の一つ。	1:高齢者		R7.4.14 13:30~14:30 実施	1	0	10	0
45	医療と介護の連携勉強会	R7年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	地域のケアマネージャーに医療と介護の連携勉強会を行う。顔の見える関係作りを目的とする。	1:高齢者		総合診療科ご存知ですか? 講師:保土ヶ谷中央病院総合診療科 志水医師 日時:5月30日	1	0	20	0
46	喫茶ぼてと	R7年度	7:共催(1と2と3)	2:発展させるねらい	チームオレンジの一環として、認知症のひとやその家族と一緒に活動できる場を作る。	1:高齢者		10月以降 年6回 毎月第1土曜日 10/4, 11/1, 12/6, 1/17, 2/7, 3/7	6	0	212	0
47	アートの時間	R7年度	7:共催(1と2と3)	1:優先的に取り組み	物づくりや美術関係の講座など、様々なメニューを取り入れて、新たにケアプラザに来所する住民を増やしていく。	5:地域		4/21ガラスアートで脳トレ 6/30 布ぞうりづくり 7/14ガラスアートで風鈴を作ろう	4	0	50	0
48	仏向ハーモニー	R7年度	5:共催(1と3)	1:優先的に取り組み	地域の方々と仏向地域にある障がい者施設、たっちほどがやの障がい者の方々と一緒に、合唱を楽しむ。地域においてコーラス発表ができるボランティア活動サークルを目指す。趣味の会にとどまらず、地域における障がいの理解とボランティア育成を目的に実施。	5:地域		10月以降 毎月第1火曜日10:00~12:00	6	0	87	0
49	ポル・ド・ブラ&ZUMBA GOLD	R7年度	4:共催(1と2)	1:優先的に取り組み	地域のかたの要望と、若い世代から高齢者までの多世代交流や健康維持のため	5:地域		月1回金曜日13:30~15:00開催 10月以降第3金曜日13:30~15:00	10	0	68	0
50	認知症講演会	R7年度	7:共催(1と2と3)	1:優先的に取り組み	チームオレンジの活動の一環として、認知症に関する正しい理解の促進と、認知症の人と家族を温かく見守り、支援する応援者の養成を目的とする。	5:地域		8/30 10:00~11:30	1	0	15	0
51	動いて笑って認知症予防	R7年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	体を動かす、脳を鍛えるなど動きながらの行動が認知症予防に良いと言われている。	1:高齢者		9/10 10:00~11:00 仏向ケアプラザにて実施 シナプソロジーを中心に実施	1	0	7	0
52	健康でいるための特別講座	R7年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	高齢者のフレイル予防のために、専門職の理学療法士から運動などを学ぶ。	1:高齢者		全4回(10/2,10/16,11/7,11/20)ケアプラザにて実施。13:30~14:30まで実施した。	4	0	27	0

■ 事業 1：地域活動交流事業 2：地域包括支援センター運営事業 3：生活支援体制整備事業 4：共催（1と2） 5：共催（1と3） 6：共催（2と3） 7：共催（1と2と3）			■ 事業の性質 1：優先的に取り組みが求められる事業 2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業		■ 主な対象者、従たる対象者 1：高齢者 2：障害児・者 3：養育者及び乳幼児 4：子ども・青少年 5：地域 6：事業者 7：その他		
---	--	--	---	--	--	--	--

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計			
									実施回数	うちオンライン実施回数	延べ参加人数	うちオンライン参加人数
53	医療講座 飲み込みの講座	R7年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	誤嚥性肺炎の予防とオーラルフレイル予防を目的に実施。	1:高齢者		10/15 実施 参加者25名 講師:保土ヶ谷中央病院医師・看護師等 飲み込みのメカニズムを知り、誤嚥性肺炎の予防と口腔ケアの方法を学ぶ。	1	0	25	0
54	医療講座 耳の聞こえの講座	R7年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	耳の聞こえの仕組み、難聴について学ぶ。 耳の聞こえが悪いかたとのコミュニケーションの工夫・ポイントを学ぶ	1:高齢者		10/30 実施 参加者:22名 講師:横浜ラポール聴覚障害者情報提供施設聴覚障害支援員 耳の聞こえ方、難聴の種類、聞こえが悪い方への接し方を学んだ。	1	0	22	0
55	医療講座 検査結果の見方	R7年度	7:共催(1と2と3)	1:優先的に取り組み	地域住民に健康増進と未病を目的に実施 健康診断の結果をそのままにしない為に実施する	5:地域		11/10 実施 ケアプラザ13名 坂本町10名 講師:西谷内科・在宅クリニック 飯野貴明医師 ケアプラザと地域会場(坂本町自治会館)の2拠点で実施。地域会場をサテライトとした。	1	1	23	10
56	食について考える 配食サービスを知ろう	R7年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	民生委員・ケアマネジャーを対象に配食サービスに関する講座を行う。地域住民や利用者にサービス内容を説明できるような講座を開催する。	7:その他		11/14 実施 参加者19名 5社の配食サービス事業所が集まり特色や内容を説明。試食会も行い、顔の見える関係も作ることにした。	1	0	19	0
57	秋の収穫体験と公園遊び	R7年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	収穫他県と公園遊びを通じて保育園・幼稚園の先生や子どもたちとつながる	3:養育者及び乳幼児		おしゃべりサロンと共催 10月22日(水)開催予定だったが、雨のため中止	0	0	0	0
58	子育て初めの一歩 & 体を使った遊び	R7年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	子育ての支援と、男性を巻き込んだ地域のつながりの場を作る	3:養育者及び乳幼児		NPO法人全日本育児普及協会認定講師 山手俊明氏を講師に迎え、父親育児に関する座学や、親子でできる体操、座談会などを行う 12月6日(土)実施	1	0	14	0
59	ヤングケアラー支援 基本の「き」	R7年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	民生委員・児童委員・ケアマネジャーを対象にヤングケアラーに関する基本を学ぶ講座を行う。	7:その他		2/9実施 参加者9名 神奈川県社会福祉協議会よりケアラー支援専門員を講師に迎えヤングケアラー支援基本の講座を行った。当事者2名からの体験談や支援の場についての話を聞くことが出来た。	1	0	9	0
60	仏向マフマフの会	R7年度	2:地域包括支援センター運営事業	2:発展させるねらい	認知症(ケア)マップを通じて認知症に対する理解を深める。日中の活動の場を作る。病院や施設との交流を行う。	7:その他		認知症マップの作成を通じ認知症に関する理解を深める。多世代の交流の場として編み物する場所を作る。閉じこもり高齢者を活動の場に参加させるような工夫をした。病院・施設に出向き認知症マップの活用について情報共有を実施した。	2	0	10	0
61	保土ヶ谷区4CPゲームスポーツ交流戦	R7年度	3:生活支援体制整備事業	2:発展させるねらい	ゲームスポーツ(ボーリング)を通じ、参加者、職員の交流を図り、今後のゲームスポーツ事業の活動のきっかけや情報交換の場作り。	1:高齢者		3月5日(木)、区内4つのケアプラザ(川島・常盤台・仏向・今井)エリアの高齢者がゲームスポーツ(ボーリング)を通じて交流戦を実施した。参加者15名。	1	0	15	0
62	仏向ハーモニー練習会	R7年度	5:共催(1と3)	2:発展させるねらい	地域においてコーラス発表ができるボランティア活動サークルを目指す仏向ハーモニーが、仏向フェスタでの発表に向けて練習を行う。	5:地域		R8.2.17 10:00~12:00 実施	1	0	13	0